

活動団体紹介

花と希望を育てる会

代表 高村 美春さん

ボランティアのきっかけと目的

復興を目的に仮設住宅のコミュニケーションツールとして、植栽を促進し、被災者の生きがいを形成する。

活動

- 8月29日 『低温スチーム料理法』お料理教室・・・南相馬道の駅
- 8月31日 『笑いヨガ教室』・・・寺内第一仮設住宅内集会所
- 9月1日 『山城先生を迎えてのヨガ教室』・・・南相馬道の駅 大ホール
- 9月4日 “ひとかけら”を“花入れ”に・・・朝日座

活動内容

環境の保全を図る活動。
仮設住宅のプランター作り。6号線沿いの植栽。除染の済んだ保育園、幼稚園のプランター作り予定。

今後の目標

被災者が移住している仮設住宅の環境は、生活に潤いを与える環境には程遠い。この環境を少しでも良くするため、仮設住宅の周りにも植栽を行うことを計画中。
南相馬市外に避難している方に、地元から元気絵はがきレターのような形で、活動を知らせることを計画中。

南相馬桜援隊

代表 鴻巣 将樹さん

ボランティアのきっかけと目的

震災後、桜井市長のYouTubeを地元横浜で観て、南相馬へ。ボラセンでの活動を経て、4月より南相馬桜援隊を立ち上げ、文化的・経済的復興を目的として日々活動。
桜援隊の「おう」の字を「桜」としているのは、今年は屋内退避期間に市民のみなさんが、花見が出来なかったもので、来年こそは花見を出来るように復興しましょう！と名づけました。

活動

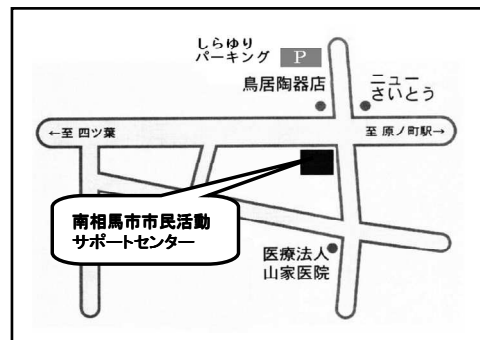
- ・ ボランティアのための宿泊所「ベースキャンプ」を鹿島区消防団の協力を得て運営。
- ・ NPO法人実践まちづくりと協力し、まちなかひろばでのイベント企画・演出。
- ・ 志縁プロジェクトと協力し8月～10月に仮設住宅をまわる移動喫茶「桜風」を企画・運営。

活動内容

- ・ 地元市民団体と連携を図り、市内・市外の支援者を繋ぐコーディネイト。
- ・ 7月より始まった実験テレビ局「みなみそうまチャンネル」で映像制作を請け負う。

今後の目標

- ・ 来年の花見を、小高・原町・鹿島・ボランティア、合同で実現したいです。



“さぼせん”のご案内

●開館時間

月曜日～土曜日 午前10時～午後7時
日曜日・祝日 午前10時～午後5時

●コミュニティサロン利用時間

午前10時～午後1時

●休館日

毎週木曜日・年末年始

来館時には、しらゆりパーキングをご利用下さい。

南相馬市市民活動サポートセンター通信

さぼせんNEWS

～ 南相馬市市民活動サポートセンター ～
〒975-0003
南相馬市原町区栄町二丁目20
TEL/FAX 0244-23-5420
URL:
<http://www.minami-soma.com/saposen/>
E-Mail:
saposen@minami-soma.com

平成23年12月1日発行 No.38

南相馬市市民活動サポートセンターの コミュニティサロンを利用しませんか。

コミュニティサロンは、市民活動を行っている人であれば、会員・非会員を問わずどなたでも利用できます。

市内の活動団体を始め、市外から来ているボランティアの方々の情報収集や交流の場として、コミュニティサロンを開放しています。

サロンには、お茶等も用意しておりますので、簡易打合せの場所としてもご利用できます。皆様のご利用をお待ちしています。

利用時間：10:00～13:00 (木曜日休館)

使用可能設備：○ 無線ネットワーク

○ ネットワークプリンター

(プリンター出力モノクロ10円/枚)

問い合わせ：南相馬市市民活動サポートセンター

TEL・FAX 0244-23-5420



3・11災害時の市民災害支援活動の記録収集にご協力を！！

3・11東日本大震災で南相馬市市民は、身も心も生活も衝撃的なダメージを受けました。この事態に対処するために多くの団体の方々が自主的に避難民支援や市民生活復興支援活動をしています。又、市外から多くの方の支援もありました。このようなボランティア活動はこの先も長く必要になると思われます。災害時にボランティア団体が南相馬市のためにどのような行動をしたかという記録が散逸することは誠に惜しい限りです。その活動を掘り起こし記録しておくことは後世に残る貴重な財産となると考えます。そこで市民活動サポートセンターでは「3・11災害時市民活動(ボランティア)の記録」の収集を大事な仕事と考えましたので、皆様の活動内容をお知らせ下さい(あればチラシ等を添えて)。ご協力をお願いいたします。

調査対象：市内で活動する民間団体(市民活動団体、グループ、市外NGO・NPO)などが南相馬市で行った災害支援活動についての記録。

調査項目例：

団体名	代表社名	連絡先	TEL		
南相馬市国際交流協会	志賀吉延	原町区旭町1-46	0244-25-2371		
事業名	主催・協力	期日	活動内容	対象	会場
被災地慰問「オレゴンからの愛」	市国際交流協会	6月2・3日	アメリカ・ペンデルトン市から来市。支援物資贈呈。	避難所、一般被災者。	原町一小避難所

実施期間：2011年3月11日以降に行った活動について

提出期間：2012年3月11日まで

実施終了段階に市民活動サポートセンター迄にお知らせください。